



祇園中学校区健全育成会の設立と活動



平成23年4月に、旭中学校と花園中学校が統合し、新たに祇園中学校が開校しました。

そこで、これまで継承されてきた、旭中学校健全育成会と花園中学校健全育成の活動を受け継ぎ、新しい組織として、祇園中学校区（小佐世保小学校・祇園小学校・山手小学校・祇園中学校）の4校の児童生徒の健全育成をめざして、平成23年6月27日（月）に中部地区公民館研修室において、総会が開催され「祇園中学校区健全育成会」が設立されました。

また、総会では、会則及び役員員の決定に続き、事業計画と予算が承認され、新たな活動が始まりました。

平成24年の主な事業内容



平成24年には、力武和裕会長を中心に、「あいさつ声かけ運動」のポール付きののぼりを、各学校に贈り、地域の活性化に寄与しました。また、10月27日から一泊二日で烏帽子青少年の天地で「学習キャンプ」を開催したり、11月3日には、市総合教育センターで開催された「青少年育成懇談会」に参加するなどしています。

平成25年の主な事業内容



平成25年も、今道昭哉会長を中心に、7月6日から一泊二日で烏帽子青少年の天地で「学習キャンプ」を開催し、小雨ではありましたが、皆で飯ごう炊飯やカレーづくりを行い、思い出に残る行事となりました。

平成26年1月26日には、山澄地区公民館で開催される「青少年育成懇談会」に参加します。現在も定期的に、祇園中学校会議室で役員会を開催し、活動内容の確認や、スケジュールの調整、予算執行状況の確認などを行っています。